

第30回

尾鷲市社会福祉大会

～ ひとことで えがおにするよ 「ありがとう」 ～

と き 平成30年11月23日(金)

ところ 尾鷲市中央公民館 3階講堂

大会順序

第1部	式典	10:00
◎	開会のことば	◎ 国歌斉唱
◎	尾鷲市長表彰	◎ 主催者あいさつ
◎	お祝いのことば	◎ 尾鷲市社会福祉協議会長表彰
◎	大会宣言	
第2部		11:00
◎	福祉作品コンクール表彰	
◎	地域福祉実践発表	
◎	閉会のことば	12:00

主 催

尾 鷲 市
尾鷲市社会福祉協議会

後 援

尾鷲市民生委員児童委員協議会
尾鷲市婦人の会連絡協議会
尾鷲市自治会連合会

尾鷲市長表彰（順不同、敬称略）

（１）民生委員・児童委員功労者

多年にわたり、民生委員・児童委員として社会福祉の増進に貢献し、その功績が顕著な方

（尾鷲市民生委員児童委員協議会）

北村 憲史郎	在任期間11年 9ヶ月	松井 良夫	在任期間11年 9ヶ月
中森 一成	在任期間11年 9ヶ月	高山 早弓	在任期間11年 9ヶ月
大根 日出子	在任期間11年 9ヶ月	中田 憲明	在任期間11年 9ヶ月
仲 公 子	在任期間11年 9ヶ月		

（２）社会福祉施設・社会福祉団体功労者

多年にわたり、社会福祉施設・社会福祉団体の役職員として社会福祉の増進に貢献し、その功績が顕著な方

（長茂会）

松田 真紀子	在任期間18年 1ヶ月	東 睦 子	在任期間18年 0ヶ月
野田 由 美	在任期間16年 9ヶ月	川口 正 子	在任期間16年 7ヶ月
木戸 由美子	在任期間16年 3ヶ月	岩本 恵 理	在任期間16年 0ヶ月
伊藤 栄 記	在任期間15年11ヶ月	野間 佐知子	在任期間15年 8ヶ月
石 倉 裕	在任期間15年 5ヶ月	畑中 秀 也	在任期間15年 5ヶ月
奥村 佐枝子	在任期間15年 4ヶ月	永礼 佐保子	在任期間15年 4ヶ月
脇 千佐代	在任期間15年 4ヶ月		

（尾鷲民生事業協会）

西 朱 佐	在職期間17年 4ヶ月	多湖 麻衣子	在職期間16年 5ヶ月
-------	-------------	--------	-------------

（尾鷲市老人クラブ連合会）

久世 正 明	在任期間10年 5ヶ月
--------	-------------

（尾鷲市社会福祉協議会）

倉本 た え	在任期間10年 5ヶ月	澤田 隆 裕	在任期間10年 5ヶ月
--------	-------------	--------	-------------

尾鷲市社会福祉協議会長表彰（順不同、敬称略）

（１）民生委員・児童委員功労者

多年にわたり、民生委員・児童委員として社会福祉の増進に貢献し、その功績が顕著な方

（尾鷲市民生委員児童委員協議会）

高山 勝 幸	在任期間10年 7ヶ月	平山 恵 康	在任期間 9年 9ヶ月
--------	-------------	--------	-------------

（２）社会福祉施設・社会福祉団体功労者

多年にわたり、社会福祉施設・社会福祉団体の役職員として社会福祉の増進に貢献し、その功績が顕著な方

(長茂会)

村田 崇史 在職期間13年 5ヶ月 東 克 哉 在職期間13年 1ヶ月
(尾鷲民生事業協会)

尾上 裕加 在職期間13年11ヶ月 鳥飼 尚美 在職期間13年 9ヶ月
金本 由佳 在職期間13年 5ヶ月 山口 晶子 在職期間19年 5ヶ月
(尾鷲市老人クラブ連合会)

仲 亮 次 在任期間 8年 5ヶ月 山口 としみ 在職期間 8年 5ヶ月
(尾鷲市社会福祉協議会)

佐野 茂機 在任期間 8年 5ヶ月

福祉作品コンクール表彰 (敬称略)

小学校 低学年の部

金 賞「ひとことで えがおにするよ 『ありがとう』」	向井小学校1年	須藤 暢晴
銀 賞「だいじょうぶ?やさしいきもちがつたわるね」	尾鷲小学校1年	亀田 想真
銀 賞「あさのタッチ ぼくとかぞくのエネルギー」	尾鷲小学校2年	佐々木 颯大
銅 賞「ありがとう つぎはわたしがたすけるよ」	尾鷲小学校1年	曾我 夏姫
銅 賞「あいさつは ともだちふやす まほうのことば」	向井小学校1年	中平 駿矢

小学校 中学年の部

金 賞「大切に えがおと心のバリアフリー」	尾鷲小学校3年	中野 歩夢
銀 賞「やれること 自分にあるはず やってみよう」	宮之上小学校4年	田崎 寛舵
銅 賞「手話をして 話ができる うれしいな」	向井小学校4年	村嶋 来幸
銅 賞「手をつなごう 一人じゃないよ いっしょだよ」	矢浜小学校3年	濱田 莉々夏

小学校 高学年の部

金 賞「ここどうぞ ゆずる気持ちを たいせつに」	尾鷲小学校6年	源口 藍琉
銀 賞「『ありがとう』 言える人に なりたいな」	宮之上小学校6年	大川 玲
銀 賞「つくろうよ 心がかよう ボランティア」	矢浜小学校5年	園田 咲月
銅 賞「いじめはね みんなの心 きずつける」	宮之上小学校5年	安田 結衣
銅 賞「暴力は 一生消えない 深いきず」	賀田小学校6年	大川 はな

中学校の部

金 賞「にまってる 人を見てみぬ ふりをする 人にあなたは なってませんか」	尾鷲中学校2年	宮岡 恵愛
銀 賞「暗闇に さしだすその手は 希望の光」	尾鷲中学校3年	松永 悠希
銅 賞「大切なんだ! 相手を思う 気持ちと行動」	輪内中学校2年	三鬼 青空

実践発表 (敬称略)

実践報告① 『九鬼地区における助け合いのしくみづくり』

九鬼地区集落支援員 豊田 宙也

実践報告② 『地域の助け合いを支援する取り組みについて』

尾鷲市社会福祉協議会 上田 香織

大 会 宣 言 (案)

人口減少と少子高齢化が進むなか、子育て、医療、介護などに加え、生活困窮、虐待、認知症、自殺など、わたしたちが取り組むべき課題は複雑・多様化し、また、増大しています。

高齢化率が42%を超える本市において、地域全体で高齢者を見守り支える「地域包括ケアシステム」の構築は、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために欠かすことができないものであり、現在その取り組みが進められています。

また、「子育て支援や障がい者支援」においても同じく、「地域全体で支える」仕組みづくりを推進し、現代社会において薄れつつある「家族や地域の絆」を取り戻し、将来の尾鷲市を担う世代を健全に育成することが重要であります。

これらの取り組みを着実に推し進め、住民一人ひとりが暮らしと生きがいと地域とともに創っていく「地域共生社会」を実現するには、行政、福祉関係機関・施設などの関係者が、それぞれの役割と責任を果たしながら知恵を出し合い、一層の連携と協力を行わなければなりません。

本日ここに、第30回尾鷲市社会福祉大会の開催にあたり、わたしたち福祉関係者は一層の努力を重ね、地域福祉の更なる向上を図り、「すべての住民が安心して心豊かに暮らせる社会」の実現を目指すことを決議し、ここに宣言します。

平成30年11月23日

第30回尾鷲市社会福祉大会